



# 日耳鼻医会 FAXニュース

平成28年1月8日発行 第234号

謹んで新年のお慶びを申し上げます  
旧年中のご厚誼に心よりお礼申し上げます  
本年も昨年同様のご支援ご協力を  
宜しくお願い申し上げます  
平成28年 元旦  
(特) 日本耳鼻咽喉科医会

## 一年頭のご挨拶

日耳鼻医会理事長 伊東祐久

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また旧年中に頂きました当会へのご厚誼に対しまして心より感謝申し上げます。

さてご承知の通り今年も診療報酬改定が行われます。診療報酬本体はプラス0.49%ということが決まりました。財務省厚労省に対する横倉日本医師会長初め、関係者の絶大な働きかけのお陰と聞いています。ただ診療報酬の点数にだけ目を奪われてはいけないと思います。

政府が発表した改定の基本方針基本認識の中に、地域包括ケアシステムと効果的・効率的で質の高い医療提供体制の構築が掲げられています。医療機能の分化・強化、連携を進め、在宅医療・訪問看護などの整備を含め、効果的・効率的で質の高い医療提供体制を構築するとともに、地域包括ケアシステムを構築していくことが必要とされています。この地域包括ケアシステムに今後耳鼻咽喉科がどのように関わって行くのか真剣に考えねばならない時期におり、「おとなの難聴に対する補聴器」もその一つと考え、今後討議を重ねて行きたいと思っております。

今年9月には第41回臨床家フォーラムが山口県下関市で開催されます。山口県や福岡県の先生にも実行委員に加わって頂き、順調に計画が進んでいます。このフォーラムはご存じの通り、会員、会員家族、職員ともども研鑽と親睦を深める目的で昭和50年に第1回が開かれました。昨年7月に鹿児島市で第40回が盛会裡に行われたことは記憶に新しい所ですが、引き続き趣旨を理解の上、多くの

参加をお願い致します。

当会の組織・活動内容は会員の皆様からみると満足して頂けない点も多いとは思いますが、役員一同「少しでも会員のためになる活動を」という目的で一生涯懸命努力して参りますので、本年もご支援ご理解ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

## ■2016年度診療報酬改定率、 診療報酬本体はプラス0.49%

厚労省は12月21日、2016年度の診療報酬改定率を公表した。塩崎厚労大臣と麻生財務大臣の大臣折衝により、改定率は、(1)診療報酬本体はプラス0.49%(国費約500億円)、(2)薬価マイナス1.22%(国費約マイナス1,200億円)、(3)材料価格マイナス0.11%(国費約マイナス100億円)に決定した。なお、いわゆるネット改定率はマイナス0.84%。(1)に関して、各科改定率は、医科プラス0.56%、歯科プラス0.61%、調剤プラス0.17%。

大臣折衝で、かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局の機能の評価や、質の高い在宅医療の推進など地域包括ケアシステム構築と、医療機能の分化・強化、連携等、効率化・適正化を通じた制度の持続可能性確保の観点から決定された。

## ■ボタン電池の包装改善要望 東京都

子供がボタン電池やコイン型電池を誤飲する事故が相次いでいることを受け、東京都は12月16日、業界団体に対し、子供が開けにくい包装に改善するよう要望することを決めた。業界団体は来年度を目標に包装の改良を進めるとしている。

東京都がこれまでに実施した調査では、1~3歳の子供20人にプラスチックなどで包装されたボタン電池を持たせたところ、2歳以上の13人が開封した。また、1~5歳の子供がいる都民1046人に対するアンケートでは、子供が電池を口に入れていたなどの「ヒヤリ・ハット」を約2割が経験したことがあると回答した。

## ■聴覚障害者でもバス、タクシー運転免許

今春から補聴器使用で聴覚障害者に職域拡大  
警察庁は12月10日、タクシーやバスなど客を乗せて運転できる第2種免許の試験で、補聴器を使って聴力検査が受けられるようにする道交法施行規則の改正を決めた。本年4月1日の施行予定。免許取得を希望すれば、4月の施行前から教習所に通うことができる。

現在、補聴器を使わずに10メートル離れた場所で90dBのクラクションの音が聞こえる事が免許取得の条件となっている。改正後は補聴器を着けて聞こえれば、条件を満

たしたことになる。聴覚障害者の免許取得をめぐるのは2008年6月以降、施行規則の改正を重ね、普通乗用車や二輪車、普通貨物車の運転が可能になったが、第2種免許は対象外だった。

## ■人の骨格 感触再現 ソニーが新技術

ソニーは塩を原料に人体の骨格を実物のように造形できる3Dプリンター技術を開発した。骨の表面を硬くし内側は軟らかくするなど、骨を削ったり切ったりする感触を実物のように再現できる。塩は樹脂や石膏に比べて無害で廃棄もしやすい。病院向けに売り込む。原料は「鳴門の塩」をもとに吸水材や結合材を組み合わせている。新開発の塩を使った3Dプリンターは表面と中身の硬さを変えたり、特定の部位を着色出来たりするのが特徴。医師と対話を重ねて人骨に近い感覚で切削出来るように工夫。腫瘍や神経などの手術時の重要部分を着色し実物大の造形物を使った模擬手術で訓練して精度を上げられる。これ迄ソニーは学会の専門医と臨床応用を重ねてきた。

## ※今後の会議予定※

- 1月17日(日) 平成27年度第5回全理事会
- 1月28日(木) 第15回日本臨床分科医会代表者会議
- 3月27日(日) 平成27年度第6回全理事会

明日をもっとすこやかに



経口用セフェム系抗生物質製剤  
処方せん医薬品®  
日本製薬株式会社セフトレン ビオキシル錠/細粒  
**メイアクトMS®錠100mg**  
**メイアクトMS®小児用細粒10%**  
MEIACT MS® TABLETS 100L / FINE GRANULES 10%  
略号: GDTR-PI (注) 注意-医師等の処方せんにより使用すること

※効能・効果、用法・用量、用法・用量に関連する使用上の注意、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意等、詳細は製剤添付文書をご参照ください。

Meiji Seika ファルマ株式会社  
製造販売元  
【資料請求先】 東京都中央区京橋 2-4-16  
http://www.meiji-seika-pharma.co.jp/ 作成: 2012.4

発行 (特) 日本耳鼻咽喉科医会  
〒104-0031 東京都中央区京橋2-11-8 全医協連会館5F  
TEL(03)5524-5230 FAX(03)5524-5228  
HP: http://www.jenti.or.jp E-mail jimujenti.or.jp